

学部・学科別 時間割作成注意事項

【重要】 各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と開講講座表を照らし合わせて、履修してください。

文学部

日本文学科

1. 指定科目 (1年生)

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「日本文学概説Ⅰ・Ⅱ」／「日本語学概説Ⅰ・Ⅱ」／「伝承文学概説Ⅰ・Ⅱ」／「漢文学概説」

2. 必修科目の再履修 (1～4年生)

『日本文学科-開講講座表』において、科目名の後に(再)とついている以下の科目は再履修者用科目です。K-SMAPY II から一般登録してください。

「日本文学概説Ⅰ・Ⅱ」／「日本語学概説Ⅰ・Ⅱ」／「伝承文学概説Ⅰ・Ⅱ」／「漢文学概説」

3. 演習

以下の科目は昨年度に事前登録が完了しています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。未登録の学生・演習科目が卒業要件数に満たない学生については、所定用紙による事前登録を行います。詳細は大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)で確認してください。

「日本文学演習Ⅰ～Ⅲ」／「日本語学演習Ⅰ～Ⅲ」／「伝承文学演習Ⅰ～Ⅳ」／「日本語教育学演習Ⅰ・Ⅱ」／「言語学演習」／「表現文化演習Ⅰ～Ⅲ」

4. クラス指定科目

「書道」は選択科目ですが、クラス指定です。履修を希望する場合は、『日本文学科-開講講座表』を確認の上、指定された曜日・時限・担当教員の科目を K-SMAPY II から事前登録してください。

5. 日本文学科学生履修不可科目

以下の科目のうち、たまプラーザキャンパス開講の科目は初等教育学科学生用に開講されている科目です。日本文学科の学生は履修することができません。

「日本文学概説Ⅰ・Ⅱ」／「日本語学概説Ⅰ・Ⅱ」／「漢文学概説」／「書道」

中国文学科

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

1年生	「中国学入門」／「中国文学概説」／「中国語基礎演習」／「中国語演習Ⅰ」／「中国古典読法Ⅰ」／「中国古典読法Ⅱ」／「唐宋詩文演習」
2年生	「中国語演習Ⅱ」／「中国古典読法Ⅲ」／ 【削除】「漢字情報処理Ⅰ」 ／「中国文学通史」／「論語演習」／「詩経演習」
3年生	「漢字情報処理Ⅱ」／「詩経演習(再)」※2年次 Semester 留学生のみ／「文選演習」／「楚辞演習」

2. 必修科目の再履修

『中国文学科-開講講座表』において、科目名の後に(再)とついている以下の科目は再履修者用科目です。K-SMAPY II から一般登録してください。

「中国語基礎演習」／「詩経演習」／「楚辞演習」

なお、上記以外の必修科目は再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業（クラス指定されているが、いずれの科目も履修登録可能）を K-SMAPY II から一般登録してください。

3. クラス指定科目

「書道」の履修を希望する場合は、開講講座表で指定された曜日・時限・担当教員の科目を K-SMAPY II から登録してください（※2年生以上は『日本文学科-開講講座表』に記載されている「書道」も履修可能です）。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできません。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

4. 中国文学科学生履修不可科目

以下の全学オープン科目（哲学科）については、中国文学科の学生は履修することができません。

「中国思想史 A」／「中国思想史 B」

5. 令和2年度にセメスター留学参加を希望する学生へ

【令和元年度入学者】

- ①セメスター留学先で単位修得した履修科目が本学の単位として認定される単位数は、最大16単位です。また、その単位数は年次別履修単位制限（CAP制）の枠内に含まれます。したがって、セメスター留学に参加する予定の学生が前期に履修登録できる単位数は、各自における年次別履修単位制限の単位数より、最大16単位を差し引いた残りの単位数までとなるので、注意してください。詳しくは国際交流課まで問い合わせてください。
- ②セメスター留学に参加する学生は、サマーセッション科目・後期科目を登録できません。
- ③セメスター留学に参加する学生が通年開講科目を履修する場合、履修保留の手続きをすることにより、履修している通年科目の前期分の評価を保留して、帰国後に後期分を継続履修することで、通年科目として成績評価を受けられることがあります。詳しくは国際交流課まで問い合わせてください。
- ④セメスター留学に参加する学生は、「詩経演習」を令和2年度に履修することはできません。「詩経演習」は令和3年度以降に履修することになるので、注意してください。
- ⑤平成30年度以前入学者でセメスター留学への参加を検討している場合は、必ず事前に国際交流課まで連絡してください。

外国語文化学科

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

1年生	「外国語文化導入演習」／「英語演習ⅠA・ⅠB」／「英語文献演習ⅠA・ⅠB」／ 「ドイツ語演習ⅠA・ⅠB」（独語選択者）／「フランス語演習ⅠA・ⅠB」（仏語選択者）／ 「中国語演習ⅠA・ⅠB」（中国語選択者）
2年生	「英語演習ⅡA・ⅡB」／「英語文献演習ⅡA・ⅡB」／「ドイツ語演習ⅡA・ⅡB」（独語選択者）／ 「フランス語演習ⅡA・ⅡB」（仏語選択者）／「中国語演習ⅡA・ⅡB」（中国語選択者）

2. クラス指定科目

「英文法 A・B」(H29-)、「英文法」(-H28) は選択必修科目ですが、選択外国語ごとにクラス指定がされています。ただし、自動登録はされていないので、履修を希望する場合は、開講講座表で指定された曜日・時限・担当教員を確認の上、K-SMAPY II から一般登録してください。

3. 必修科目の再履修 (2~4 年生)

以下の科目を再履修する学生は、すでに科目が登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「英語演習 II A・II B (H29-)」 / 「英語演習 II (-H28)」 /

「英語文献演習 II A・II B (H29-)」 / 「英語文献演習 (-H28)」

その他の科目は再履修者のクラス指定はありませんので、再履修者は通常履修者用の授業を K-SMAPY II から一般登録してください。

史学科

1. 指定科目 (1 年生)

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「史学入門 I」 / 「史学入門 II」

2. 演習科目の登録

各学年で履修する演習科目の登録時期や登録方法は以下のとおりです。事前登録科目の登録方法に関する詳細は、それぞれの対象科目の登録時期に大学ホームページで確認してください。

	対象科目	登録時期	結果発表	履修時期	登録方法
1 年生	史学導入演習 I	4 月	4 月	前期	入学時の学科ガイダンスで希望するコースを登録
	史学導入演習 II	7 月	9 月	後期	K-SMAPY II より事前登録(前期中に大学ホームページで募集要領発表)
2 年生	史学基礎演習 I	12 月(※)	2 月	前期	前年度募集により登録完了済み
	史学基礎演習 II			後期	
3 年生	史学展開演習 I	12 月(※)	2 月	前期	前年度募集により登録完了済み
	史学展開演習 II			後期	
4 年生	史学応用演習	4 月	—	通年	K-SMAPY II より一般登録

上記の表で登録時期に「※」がついている科目は、4月上旬に、未登録者を対象に所定用紙による事前登録を行います。詳細は、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)で確認してください。

「史学導入演習 I」の受講曜時(火1または金1)は学科ガイダンス時に決定するため、受講曜時確定(【日程未定】4月5日20時予定)までは、火1・金1の授業を登録することはできません。

「史学応用演習」は史学展開演習 I・II および卒業論文と同一の指導教員の演習を登録してください。

3. 必修科目の再履修（2～4年生）

必修科目を再履修する場合の登録時期や登録方法は以下のとおりです。事前登録科目の登録方法に関する詳細は、それぞれの対象科目の登録時期に大学ホームページで確認してください。

再履修対象科目	登録方法	登録時期	履修時期	備考
史学入門Ⅰ	K-SMAPYⅡより 一般登録	4月	前期	クラス指定されていても一般登録可能
史学入門Ⅱ		9月	後期	
史学導入演習Ⅰ(R1-)	自動登録済み	4月	前期	
史学導入演習(-H30)				
史学導入演習Ⅱ(R1-)	所定用紙による募集	7月	後期	前期中に大学ホームページで募集要領発表
史学基礎演習A(-H30)				
史学基礎演習B(-H30)	所定用紙による募集	4月	前期	後期開講の「史学基礎演習C」も前期に登録
史学基礎演習C(-H30)			後期	
史学展開演習Ⅰ	所定用紙による募集 (※新規履修者のみ)	4月	前期	後期開講の「史学展開演習Ⅱ」も前期に登録
史学展開演習Ⅱ			後期	
史学応用演習	K-SMAPYⅡより 一般登録	4月	通年	

哲学科

1. 指定科目（1年生）

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「西洋哲学史ⅠA」／「西洋哲学史ⅠB」

2. 必修科目の再履修（2～4年生）

再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業をK-SMAPYⅡから一般登録してください。

法学部

全専攻共通事項

1. 検定・資格試験における単位認定について

各自の履修要綱に記載されている検定・資格試験に合格し、「法律学特殊講義」・「政治学特殊講義」としての単位認定を希望する3・4年生は、合格証書を持参のうえ、前期または後期の履修登録期間内に教務課窓口に出してください（履修登録期間外での申請は一切認めません）。

2. 法学部学生履修不可科目

法学部の学生は、たまプラーザキャンパスで開講される「社会学 A」を履修することはできません。

3. 専攻別登録科目

以下の科目は、所属する専攻によって受講できる曜日・時限が異なりますので、開講講座表を確認の上、登録を行ってください。

「政治学」／「日本政治史 A」／「日本政治史 B」／「日本の政治 A」／「日本の政治 B」

4. PCAP 登録者対象科目

以下の科目は、PCAP 登録の有無によって受講できる曜日・時限が異なりますので、開講講座表を確認の上、登録を行ってください。

「行政学 A」／「行政学 B」

法律専攻

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYII『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、指定科目の登録削除は一切できません。

科目名	備考
キャリア・プランニング	令和2年度入学者は指定済み（2年次以降は履修不可）。 ただし留学生と社会人入学者は選択科目のため履修を希望しない場合は、前期の履修登録期間中に教務課窓口にて申し出てください。
民法法入門	令和2年度入学者は指定済み（2年次以降は履修不可）

2. クラス指定科目

以下の科目は平成30年度以降入学者の選択科目ですが、クラス指定です。履修を希望する場合は、自身が所属するクラス用に開講されている曜日・時限・担当教員の科目をK-SMAPYIIから登録してください。

「公法入門」／「刑法法入門」／「憲法 I A」／「刑法各論 I」／「民法・総則 (2)」／「民法・債権各論 A」／
「民法・債権各論 B」

3. 事前登録科目

①「基礎演習」（前期開講分：2年生のみ）の履修を希望する場合には、選考（志望理由に基づく）に合格することが必要となります。

応募期間 3月18日（水）～4月2日（木）12:50 / 応募方法 K-SMAPYII（アンケート）

合否発表 4月4日（土）20:00 K-SMAPYIIにて

「基礎演習」（後期開講分）については、前期中に事前登録が行われ、履修するクラスが決まります。事前登録の詳細については、前期中に掲示等を通じてお知らせします。

②「演習」および「臨床法学演習」（前期開講分）は、第1次・第2次募集の選考に合格している学生は、すでに登録されています。「演習」未決定で履修を希望する場合には、第3次募集に応募し選考に合格することが必要となります。

第3次募集 応募期間 **【日程未定】3月28日（土）～4月1日（水）12:50** / 応募方法 K-SMAPYII（アンケート）

選考期間 **【日程未定】4月2日（木）→3日（金）**

合否発表 **【日程未定】4月4日（土）20:00 K-SMAPYIIにて**

なお、「法教育演習」および「地域研究演習」は、前期中に行われる選考に基づいて事前登録が行われます。選考の詳細については、前期中に掲示等を通じてお知らせします。

4. セット登録科目

以下の科目は、合わせて履修する必要がある科目ですので、必ず①と②の両方を受講してください。K-SMAPYIIで登録する場合には①の曜日・時限を選択してください。科目名②（後期科目）は、今年度に科目名①を登録し修得した場合、指定登録されますので、自身で登録する必要はありません。

科目名①	科目情報①	科目名②	科目情報②
民法・債権総論 A	渋谷・火 4・前期・遠藤研一郎	民法・債権総論 B	渋谷・火 4・後期・遠藤研一郎
民事訴訟法 I A	渋谷・木 2・前期・棚橋洋平	民事訴訟法 I B	渋谷・木 2・後期・棚橋洋平
民事訴訟法 I A	渋谷・木 3・前期・佐古田真紀子	民事訴訟法 I B	渋谷・木 3・後期・佐古田真紀子

法律専門職専攻

1. 科目名に関する注意

『法学部-開講講座表』において科目名の前に「(専)」とついている科目が、法律専門職専攻用の授業です。同じ科目名でも「(専)」とついている科目がある場合には、その曜日・時限で履修してください。

2. 半期集中科目

以下の科目は前期集中または後期集中の科目であり、週 2 時限にわたり講義を行うので、必ず①と②の組み合わせで両方の時限を受講してください。K-SMAPYIIで登録する場合には①の曜日・時限を選択してください。

科目名	科目情報
(専)民法・総則	渋谷・①月 3 ②木 1・前期集中・佐藤秀勝
(専)民法・物権	渋谷・①月 2 ②火 2・前期集中・一木孝之
(専)民法・債権総論	渋谷・①月 2 ②火 2・後期集中・佐藤秀勝
(専)民法・債権各論	渋谷・①月 3 ②木 1・後期集中・川村尚子

3. 指定科目

以下の科目については、指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYII『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、以下の科目は、2 年次以降には履修できません。

「(専) 基礎演習」／「(専) 刑事手続法概論」／「(専) 民事手続法概論」

4. 事前登録科目

「(専) 判例演習」については、前期中に事前登録が行われ、履修するクラスが決まります。事前登録の詳細については、前期中に掲示等を通じてお知らせします。なお、「(専) 判例演習」は 3 年次以降には履修できません。

5. セット履修科目

以下の科目は、合わせて履修する必要がある科目ですので、必ず科目名①と科目名②の両方を受講してください。詳細は演習科目の募集要項をご確認ください。(ホームページ URL：<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/p2>)

科目名①	科目情報①	科目名②	科目情報②
(専)刑法応用演習 I	渋谷・火 5・前期・関哲夫	(専)刑法応用演習 II	渋谷・火 5・後期・関哲夫
(専)民法応用演習 I	渋谷・金 2・前期・姫野学郎	(専)民法応用演習 II	渋谷・金 2・後期・姫野学郎

6. 演習科目

「応用演習」および「争点研究演習」は1科目(セット履修の「民法応用演習」と「刑法応用演習」については、それぞれⅠとⅡの2科目)が前年度3月に事前登録済みであり、本登録の際に登録する必要はありません。

上記1科目(または2科目)を超え履修を希望する場合には、前期開講分については第Ⅱ期募集に、また、後期開講分については第Ⅲ期募集・第Ⅳ期募集に応募し選考に合格することが必要です。第Ⅱ期募集の応募期間・選考期間は前年度の3月(今年度は令和2年3月に実施済み)で、合否発表は4月1日(水)20:00にK-SMAPYⅡにて行います。この第Ⅱ期募集で合格した場合も、本登録の際に登録する必要はありません。

後期開講分の「応用演習」および「争点研究演習」は、前期中に行われる第Ⅲ期募集および第Ⅳ期募集での選考に基づいて事前登録が行われます。選考の詳細については、前期中に掲示等を通じてお知らせします。なお、「刑法応用演習Ⅱ」および「民法応用演習Ⅱ」は、後期開講科目ですが、前期中にそれぞれ「刑法応用演習Ⅰ」および「民法応用演習Ⅰ」とセットで募集、選考、履修登録されるため、第Ⅲ期募集および第Ⅳ期募集は実施されません。それぞれの募集時期に応募できる科目については、下表を参照してください。なお、詳細については大学ホームページに演習科目の募集要項を適宜掲載します。(ホームページ URL : <https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/p2>)

	第Ⅰ期募集(終了)	第Ⅱ期募集(終了)	第Ⅲ期募集	第Ⅳ期募集			
応 募 可 能 な 科 目	憲法応用演習Ⅰ	憲法応用演習Ⅰ	憲法応用演習Ⅱ	憲法応用演習Ⅱ			
	刑法応用演習Ⅰ	刑法応用演習Ⅰ		/	/		
	刑法応用演習Ⅱ	刑法応用演習Ⅱ					
	民法応用演習Ⅰ	民法応用演習Ⅰ					
	民法応用演習Ⅱ	民法応用演習Ⅱ					
	行政法応用演習Ⅰ	行政法応用演習Ⅰ				行政法応用演習Ⅱ	行政法応用演習Ⅱ
	争点研究演習(会社法A)	争点研究演習(会社法A)				争点研究演習(会社法B)	争点研究演習(会社法B)

「臨床法学演習」前期開講分は、第1次・第2次募集の選考に合格している学生は、すでに登録されています。また、「法教育演習」は、前期中に行われる選考に基づいて事前登録が行われます。選考の詳細については、前期中に掲示等を通じてお知らせします。

政治専攻

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「キャリア・プランニング」(※) / 「基礎演習A」 / 「基礎演習B」 / 「現代社会論」 / 「現代の政治」 / 「政治学(2)」

※留学生と社会人入学者は選択科目です。履修を希望しない場合は、前期の履修登録期間中に教務課窓口で申し出てください。

2. 事前登録科目

- ①「演習Ⅰ・Ⅱ」については、第Ⅰ期募集の選考に合格した者、及び第Ⅱ期の第1次募集・第2次募集の選考に合格した者は、本登録の際に登録する必要はありません。「演習Ⅰ・Ⅱ」の第Ⅱ期分について、履修を希望する場合には、第3次募集に応募し選考に合格することが必要です。この第3次募集で合格した場合も、本登録の際に登録する必要はありません。

第3次募集 応募期間 **【日程未定】3月28日(土)～4月1日(水)12:50** / 応募方法 K-SMAPYⅡ(アンケート)
選考期間 **【日程未定】4月2日(木)～3日(金)** / 合否発表 **【日程未定】4月4日(土)20:00** 掲示にて

- ②「政治インターンシップ（長期）」・「政治インターンシップ（短期）」に関して、所定時間のインターンシップを終了して、令和2年度前期の履修登録を希望する学生は、【日程未定】4月13日(月)17:00までに「単位認定申請書」等必要書類を法学部資料室へ提出してください。
- ③「フィールドワーク（地域活性化と自治体）」については、前期中に募集告知・説明会を実施したうえで事前登録が行われ、選考の上、履修が決定します。詳しいことは、前期中に掲示等にてお知らせします。
- ④「スタディ・ペーパー」については、前年度に履修登録に関する手続を終了して、履修が確定している場合は、本登録の際に登録する必要はありません。新たに履修を希望する場合は、追加募集で履修の許可を受ける必要があります。追加募集で履修が認められた場合にも、登録する必要はありません。
- 追加募集期間 【日程未定】4月1日(水)～4月13日(月)17:00 / 応募方法 法学部資料室へ所定用紙を提出

経済学部

経済学科・経済ネットワーク学科（令和元年度以前入学者）・経営学科

1. 指定科目（1年生）

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、指定科目の登録削除は一切できません。

「日本の経済」／「基礎演習 A」／「基礎演習 B※」／「経済理論入門」／「世界経済入門」／「経済史入門」
「統計入門」／「経済経営数学入門」／「経営入門」／「会計入門」

※「基礎演習 A」の可否に関わらず自動登録され、「基礎演習 A」が不合格の場合は履修することはできません（登録を取り消すこともできません）。

2. 演習科目

【2年生】

「演習Ⅰ」の募集については、4月中旬頃に大学ホームページ（在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習）にてお知らせします。

【3年生】

「演習Ⅱ」は、「演習Ⅰ」を修得していれば自動登録されます（自身での登録不要）。

「演習Ⅰ」を履修していない学生、及び編入学者で「演習Ⅱ」の履修を希望する場合は、3年次募集に応募し選考に合格することが条件です。この募集で合格した場合は「演習Ⅱ」が自動登録されます（自身での登録不要）。3年次募集の詳細については、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習）で確認してください。（※令和2年度「演習Ⅱ」3年次募集は令和2年3月に終了しています。）

演習未加入の3年生のみ履修が可能な「日本経済特別演習」（前期）・「金融システム特別演習」（前期）・「国際経済特別演習」（前期）・「経営特別演習」（前期）については、【日程未定】4月1日(水)から始まる事前登録の「希望優先」方式で第4希望まで登録（重複不可）できます。なお、「演習Ⅱ」の3年次募集に応募して合格した場合、「演習Ⅱ」の登録が優先されます。

【4年生】

「演習Ⅲ」は、「演習Ⅱ」を修得していれば自動登録されます（自身での登録不要）。

「演習Ⅳ」の開講がある演習では、「演習Ⅱ」を修得していれば自動登録されます（自身での登録不要）。

3. 事前登録科目

以下の科目について、前期開講科目は3月に募集を行い、合格者は登録が完了しています。後期開講科目は9月にK-SMAPY IIにて募集する予定です。詳細については、前期中にK-SMAPY IIよりお知らせします。

【令和元年度以前入学者】

「経営学特論（ビジネスデザイン1）」前期／「経営学特論（リーダーシップ）」後期

「経済英語（Presentation Skills）」前期／「経済英語（Business Communication）」後期

【令和2年度入学者】

「リーダーシップ基礎」(1年)後期／「ビジネスゲーム」(1年)後期

※令和2年度入学者においては、「ビジネスデザイン」／「Business Communication I・II」／「Business Presentation I・II」は来年3月の募集となります。

2年次以降の履修に際し、上記以外の科目も事前の募集をする可能性があります。その際は、K-SMAPYIIよりお知らせしますので注意してください。

4. 必修科目の再履修

【1年生】

以下の科目を再履修する場合は、それぞれの「再履修の科目登録手順」の記載内容を確認して受講してください。

※年度末までに当該2科目を修得できなかった場合、2年次へ進級することができません(令和2年度入学者)。

科目名	再履修の科目登録手順
日本の経済(前期)	前期試験終了後、K-SMAPYIIで合否発表 →不合格者は「日本の経済(再)」(渋谷・サマーセッション)が自動登録される ※詳細は前期授業時に担当教員から説明します。
基礎演習A(前期)	「基礎演習A(再)」(渋谷・後期)をK-SMAPYIIから一般登録

【2～4年生】

『経済学部-開講講座表』において、科目名の後に(再)とついている以下の科目は再履修者用科目です。K-SMAPYIIから登録してください。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

「日本の経済」／「基礎演習A」

【平成28年度以前入学者】

「コンピュータと情報A」の未修得者は、『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認の上、履修可能な科目を登録してください。

5. 検定・資格試験における単位認定について

各自の履修要綱に記載のある検定・資格試験に合格した学生で、単位認定を希望する学生は、合格証書を持参のうえ、前期履修登録期間内または後期履修登録期間内に教務課窓口に申し出てください(履修登録期間外での申請による単位認定は一切認めません)。

なお、認定単位数は、年次別履修制限単位の枠内に含まれません。

神道文化学部

神道文化学科

1. 指定科目

【1年生】

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYII『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「神道概論I・II」／「古典講読IA・IB」／「宗教学I・II」／「神道史学IA・IB」／「神道文化基礎演習」

【2年生】

「神道文化演習」はクラス指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPYIIで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

2. 神社祭祀演習

以下の科目は希望優先方式による事前登録を行います。

「神社祭祀演習Ⅰ※」／「神社祭祀演習Ⅱ」／「神社祭祀演習ⅢA※・ⅢB」(※男女別クラスあり)

なお、フレックス特別給付奨学金希望者など、夜間主学生で共通開講時間帯または夜開講時間帯の履修を希望する場合は、K-SMAPYⅡにて事前登録したうえで、別途所定用紙を大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)より印刷し、【日程未定】4月4日(土)12時50分までに教務課へ提出してください。

3. 必修科目の再履修

【1年生】

前期においてクラス指定の「神道文化基礎演習」が不合格であった場合は、後期に再履修者用科目が自動登録されます。曜日・時限については大学HP内のWEB時間割『神道文化学部-開講講座表』または後期履修登録時期にK-SMAPYⅡより確認してください。

【2～4年生】

『神道文化学部-開講講座表』において、科目名の後に(再)とついている以下の科目は再履修者用科目です。再履修をする学生は、すでに科目が登録されていますので、K-SMAPYⅡで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「神道文化基礎演習」／「神道文化演習」

なお、「神道概論(-H29)」「神道概論Ⅰ・Ⅱ(H30-)」「古典講読Ⅰ(-H29)」「古典講読ⅠA・ⅠB(H30-)」

「宗教学(-H28)」「宗教学Ⅰ・Ⅱ(H29-)」「神道史学Ⅰ(-H29)」「神道史学ⅠA・ⅠB(H30-)」は再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業をK-SMAPYⅡから登録してください。なお、事前登録の科目もあるので登録の際は注意してください。

4. 基幹演習「神道学演習Ⅰ・Ⅱ」「宗教学演習Ⅰ・Ⅱ」「神道史学演習Ⅰ・Ⅱ」

【3年生】

基幹演習「～演習Ⅰ」は昨年度に事前登録が完了しています。K-SMAPYⅡで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、未登録者を対象に所定用紙による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→演習)にて確認してください。

【4年生】

基幹演習科目「～演習Ⅱ」の履修に関しては、3年次に履修した基幹演習科目「～演習Ⅰ」と同一教員を指定登録されていますので、各自K-SMAPYⅡで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【再履修】

基幹演習科目「～演習Ⅰ」または「～演習Ⅱ」が不合格であった場合は、科目が自動登録されます。K-SMAPYⅡで曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

5. 神道文化学部夜間主学生対象科目

大学HP内のWEB時間割『法学部-開講講座表』に記載の「憲法ⅠA・ⅠB(H31-)」「憲法(-H30)」については、神道文化学部夜間主学生用科目があります。昼間主の学生は履修することができませんので、大学HP内のWEB時間割の開講講座表を確認の上、登録を行ってください。

6. 神道文化学部学生対象科目

「書道」の履修を希望する場合は、開講講座表で指定された曜日・時限・担当教員の科目をK-SMAPYⅡから登録してください(※大学HP内のWEB時間割『日本文学科-開講講座表』を確認してください)。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできません。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

7. 神道と武道Ⅰ・Ⅱ

「神道と武道Ⅰ・Ⅱ」の科目においては、同一教員による履修が望ましい。

8. 神職課程の登録

神職課程を受講する、あるいは受講中の学生は、履修登録期間に K-SMAPYⅡ の「履修登録関係」→「履修登録」メニューから、希望資格の登録で基本情報登録の設定において「神職課程」を選択し、毎回必ず登録してください。登録方法は、『履修登録の手引き』の「K-SMAPYⅡ利用ガイド」にて確認してください。

未登録の場合、神社実習や階位申請に関する重要なメールが配信されません。

9. 神社実習

令和2年度から神職課程を新規に受講する学生は、「基礎実習」に必ず参加してください。詳細は、神道研修事務課掲示板を確認してください。

10. 明階総合課程（神道文化学部のみ対象）

明階総合課程の受講は、通常の資格課程登録と異なります。受講にあたっては、3年次後期に行われる説明会での指示に従って手続きをしてください。また、明階総合課程については履修登録の際に不足単位があった場合でもエラーメッセージが表示されないため、よく注意して登録してください。

人間開発学部

学部共通事項

1. 「教育インターンシップ」（2年次以上選択科目）について

以下の日程で指導を行います。登録者は必ず参加してください。

【事前指導】

【日程未定】 ~~4月7日(火) 18:15～~~ 411教室（全校種合同）

2. 「演習」（3年次後期必修科目）の募集と応募者選考に関するスケジュールについて

【日程未定】 ~~4月3日(金)~~ 学科ガイダンス 演習説明

※今後の日程も含めて説明を実施します。必ず参加してください。

3. 「演習・卒業論文」の登録について（4年次通年必修科目）

3年次の「演習」と同じ教員が担当しますので、事前登録が完了しています。

4. 人間開発学部学生用科目

「書道」（2年生以上）は、人間開発学部学生用に開講された科目があります。履修を希望する場合は、『日本文学科開講講座表』を確認の上、指定された曜日・時限・担当教員の科目を K-SMAPYⅡ から登録してください。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできませんので注意してください。

5. 必修科目の再履修について

再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業を K-SMAPYⅡ から自身で登録してください。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

1. 履修規程の変更について

対象入学年度	対象科目	変更内容
平成 26 年度	授業アセスメント論	平成 27 年度より 3 年次開講科目として履修可能。 修得した単位は専門教育科目・教職課程における「教科又は教職に関する科目」に算入されます。
平成 26・27 年度	ICT 授業構成論	平成 28 年度より 3 年次開講科目として履修可能。
平成 27・28 年度	英米語研究 II 英米地域文化論 II	平成 29 年度より履修可能。 修得した単位は展開科目 III 類（児童英語）として算入されます。
平成 28 年度	特別支援学校教諭 課程科目※	平成 29 年度より、特別支援学校教諭課程科目が履修可能。 すべての科目を修得することにより、特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）が取得できます。 ※【対象科目】 特別支援教育総論／知的障害児の心理・生理・病理 肢体不自由児の心理・生理・病理／病弱児の心理・生理・病理 障害児の生理・病理／知的障害児の教育／肢体不自由児の教育 病弱児の教育／障害児指導法／発達障害児教育総論 聴覚障害児教育総論／視覚障害児教育総論／特別支援教育実習 特別支援教育実習（事前指導）／特別支援教育実習（事後指導）

2. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修科目、教職必修科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【1 年生】

1 年次開講科目の「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」は、小学校・中学校の教員免許取得希望者は必修科目ですが、履修を希望しない（教員免許の取得を希望しない）学生は、事前登録科目の登録期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。また、「教育の原理」／「教育課程論」は教員免許取得希望者の必修科目ですが、「教育の原理」／「教育課程論」の履修を希望しない学生は、履修登録期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。

【3 年生】

3 年次開講の「特別活動の理論と方法」は、教職必修科目ですが、指定科目として設定されていません。必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、

前期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木 1・後期・杉田洋）

後期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木 3・前期・杉田洋）

を K-SMAPY II から履修登録してください。

3. 中高保健体育課程免許取得希望者へ

各「運動方法基礎実習」については、前期科目は【日程未定】~~4月1日（水）12:00～4日（土）12:50~~の窓口開室時間内、後期科目は後期の事前登録期間内に、指定申請用紙にて登録を受け付けます。また、K-SMAPY II で科目登録できない他の科目についても、別途指定用紙での登録になりますので、履修登録期間内にたまプラーザ事務課で手続きしてください。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業の集合場所を K-SMAPY II または SPORTS SQUARE1（旧体育館）入口の掲示で確認のうえ、集合してください（時間厳守）。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

1. 履修規程の変更について

対象入学年度	対象科目	変更内容
平成 26 年度	授業アセスメント論	平成 27 年度より 3 年次開講科目として履修可能。 修得した単位は専門教育科目・教職課程における「教科又は教職に関する科目」に算入されます。

2. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修の科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

3. 事前登録科目（「運動方法基礎実習」科目）

以下の科目は希望優先方式による事前登録を行います。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業の集合場所を K-SMAPY II 又は SPORTS SQUARE1 (旧体育館) 入口の掲示で確認の上、集合してください(時間厳守)。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

【令和元年度以降入学者】

「運動方法基礎実習球技系Ⅰ(サッカー)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅱ(バスケットボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅲ(バレーボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅳ(テニス)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅴ(ベースボール型)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅰ(体操)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅱ(陸上)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅳ(ダンス)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅴ(体づくり運動)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅵ(エアロビクス)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅰ(柔道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅱ(剣道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅲ(弓道)」

【平成 30 年度以前入学者】

「運動方法基礎実習球技系Ⅰ(バスケットボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅱ(サッカー)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅲ(バレーボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅳ(テニス)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅰ(体操)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅱ(陸上)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅳ(ダンス)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅴ(エアロビクス)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅰ(柔道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅱ(剣道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅲ(弓道)」

【事前登録における注意事項】

前期科目・後期科目とも抽選を行います。第 6 希望まで選択することができ、抽選で最大 4 科目当選する可能性があります。ただし、4 科目以上申し込んでも、希望が特定の科目に集中したなどの理由により、当選科目数が 3 科目以下になることがあります。当選数が 4 科目に満たなかった場合は、2 次募集に申し込むことができますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB 時間割)で 2 次募集の詳細を確認してください。

なお、例年第 6 希望まで満たさずに申し込み、結果として当選科目数が少なくなるケースが見受けられます。登録の際は第 6 希望まで選択するようにしてください。

4. 事前登録科目（「指導法実習」科目）(平成 27 年度～30 年度入学者)

以下の科目は一般登録方式による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB 時間割)の「事前登録科目一覧」にて確認してください。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業の集合場所を K-SMAPY II 又は SPORTS SQUARE1 (旧体育館) 入口の掲示で確認の上、集合

してください（時間厳守）。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

「指導法実習武道系Ⅲ（弓道）」：休講

【平成 28 年度～30 年度入学者】

「指導法実習球技系Ⅰ（バスケットボール）」／「指導法実習球技系Ⅱ（サッカー）」／「指導法実習球技系Ⅲ（バレーボール）」／「指導法実習球技系Ⅳ（テニス）」／「指導法実習表現系Ⅰ（体操）」／「指導法実習表現系Ⅱ（陸上）」／「指導法実習表現系Ⅲ（水泳・水中運動）」／「指導法実習表現系Ⅳ（ダンス）」／「指導法実習表現系Ⅴ（エアロビクス）」／「指導法実習武道系Ⅰ（柔道）」／「指導法実習武道系Ⅱ（剣道）」

【事前登録における注意事項】

前期科目・後期科目とも抽選を行います。抽選で最大 4 科目当選する可能性がありますが、希望が特定の科目に集中したなどの理由により、当選科目数が 3 科目以下になることがあります。当選数が 4 科目に満たなかった場合は、2 次募集に申し込むことができますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB 時間割）で 2 次募集の詳細を確認してください。

5. 事前登録科目（2 年次開講演習科目）

【平成 27 年度以前入学者】

「神経・筋系演習」「呼吸循環系演習」「動作分析演習」は平成 29 年度より事前登録科目となっています。これらの科目のうち、1 科目 2 単位以上を修得していない場合は、必ず事前登録期間中に履修登録を行ってください。

【平成 28 年度以降入学者】

以下の科目は一般登録方式による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割）の「事前登録科目一覧」にて確認してください。抽選の結果定員に達しなかった科目に関しては、2 次募集を実施しますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内（在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB 時間割）で詳細を確認してください。

「運動生理学演習Ⅰ（神経・筋系）」／「運動生理学演習Ⅱ（呼吸循環系）」

「スポーツバイオメカニクス演習」／「スポーツ心理学演習」／「スポーツマネジメント演習」

「スポーツ栄養学演習」／「スポーツ文化演習」

6. 教職課程科目に関する注意事項

【平成 30 年度以前入学者】

教員免許取得に必要な「教職に関する科目」は一部を除いて自動登録ではありません（年度により自動登録科目は異なる場合があるので注意すること）。免許取得希望者は各自で必要な科目を確認し、履修登録期間中に登録してください。なお、「教職に関する科目」の必修科目は以下のとおりです。

【1 年次開講】

「教職論」／「教育の原理」／「教育と社会」／「教育課程論（中・高）」／「ボランティアと社会参加」

【2 年次開講】

「発達と学習」／「保健科教育法Ⅰ」／「体育科教育法Ⅰ」／「保健科教育法Ⅱ」／「体育科教育法Ⅱ」／「生徒指導（中・高）」／「教育実習ⅠA(事前指導)」

【3 年次開講】

「道徳教育の理論と方法（中・高）」／「特別活動の理論と方法（中・高）」／「教育の方法と技術（中・高）」／「教育相談」／「教育実習Ⅱ（中・高）」／「教育実習Ⅲ（中・高）」／「教育実習ⅠB（事後指導）」

【4 年次開講】

「教職実践演習」

※教員免許を取得するには、上記の他「教科に関する科目」「教科又は教職に関する科目」等を履修する必要があります。『履修要綱』の該当ページを熟読し、各自で必要な科目を登録してください。

【平成 31 年度以降入学者】

教員免許取得に必要な科目は一部を除いて自動登録ではありません（年度により自動登録科目は異なる場合がありますので注意すること）。免許取得希望者は各自で必要な科目を確認し、履修登録期間中に登録してください。なお、「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「各教科の指導法」の必修科目は以下のとおりです。

【1 年次開講】

「教職論」／「教育の原理」／「教育と社会」／「教育課程論（中・高）」／「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」

【2 年次開講】

「発達と学習」／「保健科教育法Ⅰ」／「体育科教育法Ⅰ」／「保健科教育法Ⅱ」／「体育科教育法Ⅱ」／「生徒指導・進路指導（中・高）」／「教育実習ⅠA(事前指導)」

【3 年次開講】

「道徳教育の理論と方法（中・高）」／「総合的な学習の時間及び特別活動の理論と方法（中・高）」／「教育の方法と技術（中・高）」／「教育相談」／「教育実習Ⅱ（中・高）」／「教育実習Ⅲ（中・高）」／「教育実習ⅠB(事後指導)」

【4 年次開講】

「教職実践演習」

※教員免許を取得するには、上記の他「教科に関する専門的事項」「大学が独自に設定する科目」等を履修する必要があります。『履修要綱』の該当ページを熟読し、各自で必要な科目を登録してください。

7. 小学校課程免許取得希望者

副免許として、小学校課程の科目受講を希望する場合、以下の科目については、前期・後期ともに事前登録期間内に指定申請用紙にて登録を受け付けます。事前登録期間内にたまプラーザ事務課で手続きしてください。

「初等科教育法（音楽）」／「初等科教育法（図工）」／「初等科教育法（家庭）」／「初等科教育法（体育）」

また、K-SMAPYⅡで科目登録できない他の科目についても、別途指定用紙での登録になりますので、履修登録期間内にたまプラーザ事務課で手続きしてください。

①「特別活動の理論と方法」について

「特別活動の理論と方法」については、教育実習実施時期により、登録曜時が異なります。必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、以下の科目を K-SMAPYⅡ から履修登録してください。

前期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木 1・後期・杉田洋）

後期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木 3・前期・杉田洋）

②「教育実習Ⅱ（参観実習）」実施にあたって

必修科目である「教育実習Ⅱ（参観実習）」を実施するためには、必ず「教育実習直前指導」に出席する必要があります。実習実施年度にあたる学生は、スケジュールを掲示で確認してください。

8. 幼稚園課程免許取得希望者

個別に科目についての確認をしますので、希望者は履修登録期間中にたまプラーザ窓口へ申し出てください。

履修登録期間は大学 HP でお知らせされる最新日程をご確認ください。

子ども支援学科

1. 履修規程の変更について

対象入学年度	対象科目	変更内容
平成 27・28 年度	教育の統計	3・4 年次開講（新規科目）
	子ども環境論	3・4 年次→1・2 年次
平成 28 年度	乳児保育Ⅰ	3 年次→2 年次
	教育実習ⅠA	3 年次→2 年次
	教育実習ⅠB	4 年次→3 年次
	教育実習Ⅲ	4 年次→3 年次
	保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB	2 年次の「保育実習指導ⅠA」修得時は 0 単位、 3 年次の「保育実習指導ⅠB」修得時に 2 単位

2. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修科目、教職必修科目、保育士必修科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。